

# アウトドアクッキング「焚き火料理」



「焚き火があれば、他には何もいらない。」

そう、「焚き火」は野外での活動の原点かもしれません。でも「焚き火」が自由に出来る環境、最近少ないですよね。でも、みんなの中心に焚き火があるだけで、自然と輪ができ、心まであったまります。三瓶青少年交流の家では「いつでも、どこでも」焚き火が楽しめるように「焚き火台(兼万能調理台)」が用意してあります。みなさんも「焚き火の魅力」を感じてみませんか？

## 活動のねらい・期待される効果

・焚き火をコミュニケーションツールととらえ、焚き火を囲んだ活動を展開することで、グループ間の交流を深める。

一斉実施可能人数	40名 (焚き火台1台で10名)	活動季節・条件	3月中旬～11月
所要時間	2～3時間	実施場所	活動内容によって異なります。
主な対象	小学生～		
指導について	職員が事前指導をいたしますが調理・片付けなどは自主活動になります。 *連休中などの混雑時には職員が指導出来ない場合があります。		

## 活動の概略

- ・焼きマシュマロ …………… 手軽なおやつをプラスして焚火を楽しみたい！
- ・ぐるぐるパン ぐるぐる焼肉 …………… 子どもが主体的にかかわれる料理をしたい！

## 準備物

### 交流の家が貸し出しできる用具・材料

焚き火台、消火缶、火バサミ、スコップ  
その他調理メニューにより必要な用具があります。

### 利用者または団体に準備する用具・材料

軍手・多目的ライター・布巾・スポンジ・新聞紙・うちわ・洗剤

## 売店または食堂で購入する物

- 食材
- ◆焼きマシュマロ材料1セット440円(マシュマロ32個、クラッカー42枚) ◆ぐるぐるパン材料(約16個分670円)
- ◆ぐるぐる焼肉材料(150g/人 540円)
- 木炭・・・活動によって異なります(バーベキューコンロ用600円、または焚き火台用800円)。お問い合わせ下さい。

## 売店で購入できる物

軍手・多目的ライター・洗剤(1班60円)・フキン・スポンジ

## 当日の動き

- ①打合せ 活動場所、備品などの相談をします。
- ②用具の受け取り 交流の家の職員と必要な備品を準備します。
- ③活動(展開) ゆっくりと自分たちのペースで活動を楽しみましょう。
- ④用具の片づけ 確実な消火と借用物品の返却をお願いします。

## 安全対策・環境への留意点

・焚き火台を使用した焚き火は地面にはダメージをほとんど与えませんが、周囲への飛び火には十分注意し、消火用の水を常に準備しておいてください。

## 備考

- ・メニューなど詳しいことは別にプリントが用意してありますのでお尋ねください。
- ・焚き火は「ゆっくりと時間を共有する」ためのツールです。ゆったりとしたプログラムを組んでください。
- ・メニューは自由に組み合わせることができます。また、従来の野外炊飯メニューと組み合わせもできます。